

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年4月20日(2017.4.20)

【公開番号】特開2015-192228(P2015-192228A)

【公開日】平成27年11月2日(2015.11.2)

【年通号数】公開・登録公報2015-067

【出願番号】特願2014-66805(P2014-66805)

【国際特許分類】

H 04 N 1/04 (2006.01)

H 04 N 1/028 (2006.01)

G 03 B 27/54 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/04 101

H 04 N 1/04 D

H 04 N 1/028 C

G 03 B 27/54 A

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月16日(2017.3.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

前記調整手段は、前記比率rRと、前記比率rGと、前記比率rBとのうちで最小の比率に、前記比率rR、前記比率rGおよび前記比率rBが一致するように、前記第1照明手段のR光源、G光源およびB光源および前記第2照明手段のR光源、G光源およびB光源の点灯時間の少なくとも1つを調整することを特徴とする請求項1に記載の読取装置。\_\_\_\_\_

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項6】

前記第1照明手段および前記第2照明手段のそれぞれは、複数のR光源、複数のG光源および複数のB光源を有し、

前記調整手段は、

前記第1照明手段に含まれている複数の光源について取得された複数の輝度値のうちで最小の輝度値を決定し、当該第1照明手段に含まれているすべての光源の輝度値が当該最小の輝度値に一致するように、当該最小の輝度値に対応した光源とは異なる他の複数の光源の点灯時間を調整し、前記第2照明手段に含まれている複数の光源について取得された複数の輝度値のうちで最小の輝度値を決定し、当該第2照明手段に含まれているすべての光源の輝度値が当該最小の輝度値に一致するように、当該最小の輝度値に対応した光源とは異なる他の複数の光源の点灯時間を調整することで、前記複数の光源に含まれている複数のR色の光源間の輝度値の比率rRと、前記複数の光源に含まれている複数のG色の光源間の輝度値の比率rGと、前記複数の光源に含まれている複数のB色の光源間の輝度値の比率rBとを所定の比率に一致させることを特徴とする請求項1ないし3のいずれか1項に記載の読取装置。